

第44回全国共通テスト国語 (時間40分)

学研教室

級 7級	名前 解答	学年 3年	教室名
			会員番号

2023年実施

131417

1 ーの漢字に、読みがなをつけなさい。

- (1) 算数の宿題をする。
(**しゅくだい**)
- (2) 庭につもった雪が、消える。
(**き**)
- (3) 本だなの本を整理する。
(**せいり**)
- (4) 駅前きんまえに、商店しょうてんがなっている。
(**しょうてん**)
- (5) 大きな荷物にもつをせおう。
(**にもつ**)
- (6) 遠くに、水平線すいへいせんが見える。
(**すいへいせん**)

2 に漢字を書きなさい。

- (7) ゆるやかな **坂** を下る。
さか
- (8) はがきに、 **住所** を書く。
じゅうしょ
- (9) ねこが、ねずみを **追** いかける。
お
- (10) 畑はたけに、トマトのなえを **植** える。
う
- (11) **急行** 列車れっしゃが通りすぎる。
きゅうこう
- (12) 言葉ことばの **意味** を調べる。
い み 下の横画を長く

⑦-1

3 次の漢字の総画数すべからずは、何画ですか。正しいもの一つに、○をつけなさい。

- (13) **医**
 - () 六画
 - (**○**) 七画
 - () 八画
- (14) **世**
 - () 三画
 - () 四画
 - (**○**) 五画
- (15) **階**
 - (**○**) 十二画
 - () 十三画
 - () 十四画

うらにももんだいがあります！

4 ()に当てはまる「こそあど言葉」を、 からえらんで書きなさい。

(16) 「きみのはいているくつ、新しいね。」

「うん、(この)くつは、

とても軽くて、歩きやすいんだ。」

(17) 「すみません。水飲み場は、

(どこ)にありますか。」

「ろうかのつき当たりにあります。」

(18) 「くつのひものおすび方を教えて。」

「ほら、(どう)やっておす

んでいらん。」

あれ こう どこ どんな
この どう どの そんな

6 次の——の言葉と同じいみで使われているものを、それぞれア〜ウから一つずつえらんで、記号で答えなさい。

(22) ステージの上で、バイオリンをひく。

ア 十から三をひくと、七だ。

イ 弟が、かぜをひく。

ウ 先生が、ピアノをひく。

ウ

(23) 畑のざつ草をとる。

ア 服についた糸くずをとる。

イ ライオンが、えものをとる。

ウ クラスで、集合写真をとる。

ア

5 ~~~~~の言葉は、どの言葉をくわしく説明していますか。記号で答えなさい。

(19) 黒いねこが、ソファアいで

すやすやねむる。

ア

(20) わたしは、日曜日に友だちと

公園で遊んだ。

エ

(21) 保育小屋で、うさぎのかわいい

赤ちゃんが生まれた。

ウ

(24) この町に来てから、三年がたつ。

ア ダンスを習い始めて、五か月たつ。

イ 歌手が、ぶたいの上にとつ。

ウ 山の上に、ホテルがたつ。

ア

(25) ねている妹に、ふとんをかける。

ア 親せきに、電話をかける。

イ 自転車に雨よけのカバーをかける。

ウ 川に橋をかける。

イ

級前
7 名

7 —の言葉を、漢字と送りがなで書きなさい。

〈れい〉 ベンチでやすむ。(休む)

(26) 友だちとのやくそくをまもる。
(守る)

(27) おもい石を持ち上げる。
(重い)

(28) 六時間目のじゆ業がおわる。
(終わる)

(29) まどから、うつくしい月をながめる。
(美しい)

10 〈文章〉の()に合う言葉を、上の〈メモ〉から書きぬきなさい。

- 〈メモ〉
- しらべたこと…かたつむりのえさについて。
 - しらべた理ゆう…かたつむりをかうから。
 - しらべ方
 - ①前にかつていた人にきく。
 - ②図かんでしらべる。
 - しらべてわかったこと
 - ①キヤベツ・きゆうりなどの野さい(毎日やる)
 - ②たまごのから(一週間に一どやる)
 - しらべたかんそう
 - せなかのからを作るため。
 - しらべたかんそう
 - たまごのからを食べるなんて、びっくり！

〈文章〉

ぼくは、(34)かたつむりのえさについてしらべました。しらべた(34) **理ゆう** は、家でかたつむりをかうことになったからです。

まず、(35)かたつむりをかうたことがあるいどこにきき、あとで、(35) **図かん** でしらべました。毎日やるとよいのは、キヤベツ・きゆうりなどの野さいです。そのほか、一週間に一ど、たまごのからもあたえます。せなかのからを作るためだそうです。かたつむりが、(36) **たまごのから** を食べることを知って、ぼくはびっくりしました。

8 次の言葉は、国語辞典ではどんな順序にならんでいますか。()に1〜3の番号をつけなさい。(それぞれ全部できて○)

(30) { ア(2)かまきり
イ(1)あひる
ウ(3)たけうま

(31) { ア(1)らくだ
イ(3)ランドセル
ウ(2)らっぱ

9 —の言葉を、国語辞典にのつている形に直して書きなさい。

〈れい〉 字をかいた。→(かく)

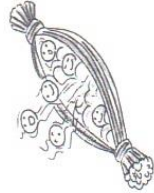
(32) 大きなたいこをたたいた。→(たたく)

(33) 先生の話を書いた。→(きく)

II 次の文章を読んで、下のもんだいに答えなさい。

ちよつと変わったにおいと、ねばねば
……「なつとう」はふしぎな食べ物です
ね。

その昔、大豆をにて、
わらの中につめておいた
ところ、ぐうぜんにでき
たのが、なつとうの始ま
りといわれています。



ますますふしぎですね。
どうして大豆をわらに入
れただけで、こんな食べ
物になるのでしょうか。



そのひみつは、もともとわらの中にすん
でいる「なつとう菌」にあります。「菌」と
は、目に見えない、とても小さな生き物の
ことです。

大豆に、なつとう菌が付き、体温ぐら
いに温められると、なつとう菌は豆の上でど
んどんふえて、おおよそ一日で大豆をなつ
とうへと変えていきます。このときに、ねば
ねばした糸や、かおりのもどがつくられます。

なつとうをよく見ると、白いまくにおお
われているのがわかりますね。このまくの
中にたくさん、なつとう菌がいるのです。

こうしてできたなつとうには、もとの大
豆にない、新たなえいようがくわわって
います。

菌の力を使って、食べ物をさらにおい
くしたり、えいようをふ
やしたりすることを「発
酵」といいます。



発酵によってできるも
のには、なつとうのほか
に、ヨーグルトやチーズ、
みそ、酒など、いろいろ
とあります。



(Gakken 『ふみとく10分』)

なぜ？ どうして？ 科学のお話 3年生より(一部改)

(37) 「ふしぎ」とありますが、どんなことが
ふしぎなのですか。次の□に当てはま
る言葉を、二字ずつで書きぬきなさい。
(三つまで)

• わらの中にた大豆を

入れるだけで、なつとうができること。

(38) なつとうができるまでのじゅんじよに
なるように、()に1〜3の番号を書き
なさい。
(三つまで)

(1)大豆に、なつとう菌がつく。

(3)なつとう菌がどんどんふえる。

(2)菌がついた大豆を温める。

(4)大豆がなつとうに変わる。

(39) 「発酵」というのは、どんなこと
か。次の文の□に合う字数の言葉を書
きぬきなさい。
(三つまで)

• 菌の力で 食べ物をおいし

くしたり、えいようを

ふやしたりすること。

(40) なつとうのほかに「発酵」によつてでき
るもののれいを、いくつあげていますか。
□に数字を漢字で書きなさい。

• 四つ